



どうしたら
「やりなさい」「早く」
と言わないのですむの？

しっかりした生活習慣が身についた子は、学校での授業態度や、考える活動に良い影響を与え、学力向上につながります。

男の子も、「毎日やること」の基本は、きっちりと自分でできるようにさせたいものです。でも、いちいち親が、

「あれはした？」

「まだやってないでしょ」

「言われる前にやらなきゃダメよ」

なんて言つのも疲れますね。言われるほうも疲れます。

第一、それでは子どもの自主性が育ちません。

では、どうすればいいのでしょうか。

ある賢いお母さんは、「自分でやること表」なるものを作りせていました。

朝と夜に分けて、「毎日やること」の基本をチェックリストにしています。

【朝】 ・ 着替え ・ 名札 ・ 朝ご飯 ・ 歯磨き

【夜】 ・ 宿題 ・ 勉強 ・ 時間割 ・ タご飯

・ お風呂 ・ 歯磨き

など、「やること」をお子さんと話し合っ決めてます。

次に、「やること」を縦軸、月曜から日曜の日にちを

横軸に書いた表を作ります。

| 自分でやること表 | | | | | | | | | |
|----------|------|------|---|---|---|---|---|---|---|
| 朝 | 10/1 | 10/2 | / | / | / | / | / | / | / |
| 着替え | ○ | ○ | | | | | | | |
| 名札 | ○ | ○ | | | | | | | |
| 朝ごはん | ○ | | | | | | | | |
| 歯みがき | ○ | | | | | | | | |
| 夜 | 10/1 | / | / | / | / | / | / | / | / |
| 宿題 | ○ | | | | | | | | |

第2章 男の子の学力を引き出すしつけのヒント

これを冷蔵庫の扉など、お子さんの手が届きやすいところに貼っておきます。そして、「やること」ができたら、自分で1つずつ〇をつけさせていくのです。表は、パソコンでも手書きでもよいですが、日にちだけ書きこめるように作り、何週間分かコピーしておくトラクです。

男の子ががんばっているイラストや、好きなキャラクターのシールを添えると、子どもは喜びます。

また、手軽に書きこめるよう、表のそばに鉛筆やペンを置いておきましょう。

これで、親がいちいち言わなくても、自分でやるようになります。

親は、表をときどき見て、「昨日は4勝2敗だったね」などとほめてやればよいのです。

自分の決めたことを1つずつ攻略できるので、男の子には達成感があります。

また、時間内にやらなければいけないことが見通せるので、自己管理ができるようになります。

でも、「やること」があまり多くなりすぎたり、難しくなりすぎたりしないようにしましょう。最初は、がんばればできそうなこと、1つにしぼったほうがいいかもしれません。子どもにとって、新しいことを始めて、それが習慣になるにはやはり時間がかかります。でも、その1つを続けることで、学習面にも必ず良い影響が出てきます。



「やること表」を作り、自分でやる習慣をつけさせよう。

